

平成24年度 島根県立大社高等学校 学校評価報告書

	評価項目		生徒による評価				保護者による評価				教員自身による自己点検・評価		自己総合評価	学校関係者評価 (委員からの意見・提案等)	次年度への課題と対策
			1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体	評価項目	評価			
学習指導	1	本校では、生徒が意欲的に取り組み、かつ効果が上がる学習指導ができていますか。	2.9	3.1	3.0	3.0	3.1	2.9	3.0	3.0	1	研究授業・公開授業・授業評価等の実施により指導技術の改善と共有化が図られたか。	2.6	B	○研究授業・公開授業・授業評価等を実施したが、指導技術の改善と共有化が十分に達成されたとは言えない。時期や実施方法について再検討する。 ○公開授業を実施したが、中学校からの参観者が少なく、中高の連携が促進されたとは言えない。校外の参加者が増えるよう工夫していきたい。特に郊外に対してはHP等を利用して周知に努める。 ○授業評価については、生徒がものを言える良い場なので、今後も継続してやってほしい。
	2	本校の教職員は熱意をもって授業をしていますか。	3.1	3.3	3.2	3.2	3.1	3.0	3.1	3.1	2	各教科と連携しながら生徒が意欲的に取り組み、かつ効果が上がるように補習(土曜・放課後)内容の工夫・充実が図られたか。	2.6		
	3	本校では、家庭学習習慣の確立を通して、基礎学力の充実を図り、自ら学ぶ姿勢を育てる指導をしていますか。	2.9	3.0	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9					
進路指導	4	本校では、生徒一人ひとりの志望に応じた進路指導が行われていますか。	3.0	3.2	3.2	3.1	3.2	3.0	3.0	3.1	3	進路希望調査やスタディサポート等を通して、生徒の進路希望や思いを的確に把握し、担任と協力してアドバイスや相談ができる体制を整えていたか。	2.7	B	○個に応じた進路指導に関して、スタディサポートや進路調査等の分析が十分になされず、実施した成果が学年会や担任にフィードバックしきれていなかった。 ○調査結果・模試等の分析結果を速やかにに行い、学年会や担任にフィードバックするとともに、情報提供の流れを一方通行にせず、各学年の状況を把握し、学年会の意見・要望を吸収できるように努める。 ○低学年からの進路意識の高揚を図るため、1年生の1学期に、進路講演会や学年便りの発行、学年集会での進路講話などを集中的に実施したい。 ○総合的な学習の各プログラムは、担任等の協力により、概ね満足いく実施状況であったが、さらに効果的に行うために、プログラムによっては実施時期の調整を図り、効率よく実施したい。
	5	本校では、低学年時から進路意識の高揚を図る取り組みが行われていますか。	3.2	3.2	2.9	3.1	3.2	3.0	2.9	3.0					
	6	本校では、進路に関する適切な情報提供が行われていますか。	3.1	3.2	3.1	3.1	3.0	2.9	2.9	2.9	4	進路講演会や学校説明会の実施、「栄冠への道」「進路のしおり」「進路便り」等の発行により、生徒及び保護者に有効な進路情報を提供したか。	3.0		
	7	本校での「総合的な学習」は、進路選択等に役立っていると思いますか。	3.1	3.2	3.0	3.1	3.1	2.9	2.8	2.9	5	総合的な学習において、各プログラムのねらいを明確化した指導計画・指導案を作成し、その効果的な実施が行えたか。	2.9		
生徒指導・部活動	8	本校の教職員は、部活動の加入や指導において、熱心に取り組んでいると思いますか。	3.1	3.2	3.4	3.3	3.2	3.1	3.2	3.2				B	○学校のホームページの更新をもっと頻繁にすべきである。保護者や地域の方の多くが見ているので、学校の様子やPTAの活動などをもっと掲載した方がよい。 ○生活指導に関して、生徒指導部から全教職員への働きかけが十分でなかった。また、服装検査の事後指導が徹底できなかった。 ○職員朝礼等で、教職員に生徒への声掛けを頻繁に依頼する。目についたその場で、生徒に指導する。 ○交通立ち番に関して、担任を含めた全教職員で取り組む必要がある。 ○保護者の車による送迎の際の混雑に関しては、原因を詳しく調査し対処したい。
	9	本校では、規律ある生活習慣の確立について適切な指導が行われていますか。	3.1	3.1	3.1	3.1	3.0	3.0	3.1	3.0	6	端正な身なりと場に応じた言動ができるよう、全教職員で指導できたか。	2.5		
	10	本校では、交通マナーの向上や交通事故防止に対して熱心に取り組んでいると思いますか。	2.9	3.0	3.0	3.0	2.8	2.8	3.0	2.9	7	自転車通学生のマナー向上を図るための指導ができたか。	2.7		
保健相談	11	本校では、あなた(お子さん)が悩んでいるときに相談に乗ってくれていると思いますか。	2.8	2.9	2.9	2.9	3.0	2.8	2.9	2.9	8	保健室に来室した生徒本人の訴えをよく聴き、問題点を解決できるようにアドバイスしたか。	3.2	A	○心身に不調を訴え来室した生徒一人一人に応じた対応を継続していくとともに、保健室便り(guts)等により情報発信をしていく。 ○スクールカウンセラー事業は有効に活用できた。
人権	12	本校では、人権を尊重する意識を育てる指導を適切に行っていると思いますか。	3.0	3.0	3.1	3.0	3.0	2.8	2.9	2.9	9	HR活動における人権・同和教育を充実できたか。	2.8	B	○生徒が本を読まないのは、家に活字がない、身近に本がないからなのではないか。また、教師が本を読む姿を見せることも大切である。
図書	13	本校では、読書の推進や図書館利用の促進について適切な指導が行われていると思いますか。	2.5	2.6	2.6	2.6	2.7	2.5	2.8	2.7	10	機会をとらえて広報活動を行い、図書館利用の促進に努めていたか。	2.8	C	○今年度は60年に1度の出雲大社大遷宮が行われる。この一連の行事に生徒を関わらせることはできないか、検討してほしい。 ○朝読書に代わる生徒の読書意欲を刺激する取り組みが十分になされなかった。 ○研修を通じて、授業における図書館利用の実践例を学び、校内で紹介して、授業での図書館利用を促進したい。
家庭・地域連携等	14	本校の現状がわかる情報が、HPや学校便り(社高の風)などにより適切に提供されていますか。	3.0	3.1	3.1	3.0	3.1	3.0	3.0	3.0	11	学校便り(社高の風)やHPなどを通じて、積極的な広報活動が行えたか。	3.1	B	○文書の配布方法を改善し、保護者宛て文書については黄色の用紙を使用して区別する。 ○PTA関係行事への保護者の参加者が少ない状況が続いている。 ○「社高の風」の発行を年5回としたが、今後も編集方法等を工夫し継続したい。 ○3年生保護者への予約奨学金に関する情報提供をより丁寧に行う。
	15	本校からの文書連絡は、保護者の方に確実に届いていますか。					3.2	3.2	3.2	3.2	12	オープンスクールの充実を図るため、中学校への積極的な呼びかけや実施内容の工夫が行えたか。	2.9		
											13	高校説明会・公開授業等を充実させ、本校への理解促進や中高における教科間の連携に努めることができたか。	2.6		
学校運営											14	定期的に「社高の明日を考える会」の会合を行い、本校の中長期的な展望を明確にし、全教職員で共有するよう努めていたか。	2.9	B	○目標やあるべき姿といった抽象的な議論にとどまり、具体策まで提言できなかった。 ○今年度末に中間的な提言を行い、各分掌と協力しながら来年度に向けて具体的な実施計画の策定し、実施していく。
舎務											15	寮生のライフスキルが向上するように指導できたか。	2.9	B	○舎監日誌から見えてくる問題点について素早い対応を心がけた。一人一日奉仕活動の実践も良好であった。 ○生徒との連携をさらに密にし、今年度以上に風通しの良い寮にしたい。
総括	16	あなたは(お子さんを)本校に入学して(させて)良かったと思いますか。	3.3	3.4	3.5	3.4	3.6	3.5	3.5	3.5					<ul style="list-style-type: none"> ・A・・・良好。今後も現状を維持・継続すべき ・B・・・概ね良好。さらに効果を高める工夫を。 ・C・・・やや不良、不十分。改善の方向で取り組む。 ・D・・・不良。抜本的見直しによる改革・改善が急務